

The Fifth International Workshop on Green Composites 出張報告

文責：構造工学研究室
2008 年度当ゼミ大学院 2 年
松岡香穂

学会名: The Fifth International Workshop on Green Composites (IWGC-5)

主催: The Society of Materials Science, Japan

開催日時: August 8-9, 2008

開催場所: Fukushima, Japan

研究発表題目及び発表者

High homogenization technique for micro-fibrillated bacteria cellulose
to fabricate electric testing prove disk

Kaho Matsuoka

発表形式: Oral(20min)

学会 HP: <http://compo.jsms.jp/~iwgc5/>

私は 2008 年 8 月 8 日～9 日に福島にて開催された国際学会『The Fifth International Workshop on Green Composites』に参加してきました。セルロース微細化についての研究報告をしてきました。口頭発表後、私にとって初めての英語での質疑応答は、とても緊張しました。しかし、事前準備をしていたプローブカードに関する質問や、解りやすい質問をしていただけたので無事答える事ができました。

学会の前日（8/7）には、プレセミナーとして日東紡<<http://www.nittobo.co.jp/index.htm>>のガラス繊維工場見学があり、私も参加し、ガラス繊維製造工程を見学してきました。

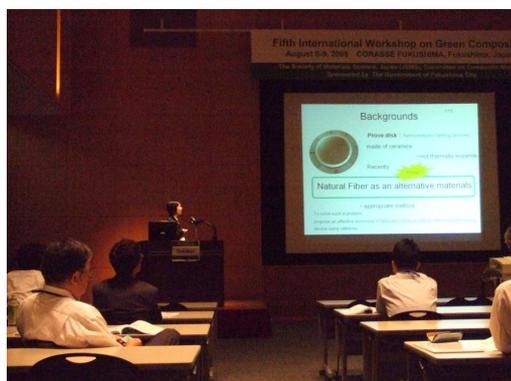
発表だけでなく他大学（Seoul National Univ., 山口大学, 等）の学生達と時には一緒に温泉に入り、多くの仲間と異文化交流もする事ができました。

食事会では、会席料理を味わい、福島伝統太鼓を見ることができ日本文化を改めて感じる良い機会になりました。

このような機会を与えてくださった同志社大学をはじめ、藤井先生、大窪先生および当研究室関係者に感謝致します。



Oral Session 会場



発表時の様子



福島の伝統太鼓



集合写真



他大学の学生と



打ち上げ